



令和6年
12月号

学校だより

小野市立中番小学校
校長 井上 雅規

中番フェスティバル開催！

令和6年もいよいよ師走となりました。去る11月16日（土）には、本校最大の学芸的行事である中番フェスティバルを無事開催することができました。全校合唱「ふるさと」でオープニングを飾り、1・2年、3・4年、5・6年に分かれて発表・演奏をしました。たいへん手前味噌ではありますが、各学年層に応じて工夫を凝らした、楽しく、そして、見事なステージでした。キャバシティーの関係上、各家庭2名程度という制約をお願いしたため、たいへん不自由をおかけいたしましたが、優先座席への移動を含め、席を譲りあいながら最後までご鑑賞いただきましたことに深く感謝申し上げるとともに厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

この中番フェスティバルでは、1・2年生は、笑顔いっぱいに手話を交えながら、東日本大震災の復興を祈念した「てをつなごう」の斉唱と、鍵盤ハーモニカや木琴、鉄琴等の楽器を用いた「The Entertainer」の合奏をしました。3・4年生は、「支えられ・支える」ことの大切さ等、メッセージ性の強い「小さな勇気」の合唱と、ノリノリでリズム感あふれる「Bling-Bang-Bag-Born」の合奏をしました。5・6年生は、「彼こそが海賊」の合奏に続き、阪神淡路大震災復興を祈念した「千の海響」を演奏しました。播州小野太鼓様に師事を仰ぎ、本年23年目を迎える伝統を継承し、横移動奏法など、クラブ活動とコラボしたオリジナリティーを加えながら、さらに進化した最高の演奏でトリを飾りました。

時が流れ、時代が変わっても、同じ系譜の中で大切にしていかなければならないものがあるということを実感し、この中番フェスティバルが本校にとって、なくてはならないものであることを再認識いたしました。まさに「NO NAKA-FES. NO LIFE」であります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



2学期のまとめの時期です

12月2日（月）より個人懇談を実施しています。ご家庭と学校とが一人一人の児童を中心に据え、互いに情報共有しながら忌憚なくお話ができるよい機会です。15分という短い時間ですが、実り多いものになることを願っております。

「今日も行きたい、明日も学びたい。」そう思える“ウェルビーイングな中番小学校”の実現に向け、今後も、さまざまな教育活動に取り組んでまいります。この地域とともに在り、保護者を含めた地域の皆様とともに歩んでいきたいと願っております。

それでもやります 中番小学校「中番一番」